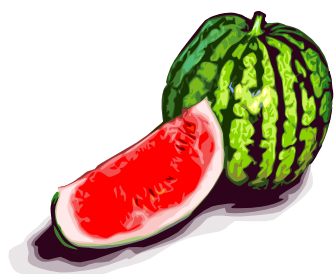


平成23年度 富里市地域公共交通会議(第1回)

(1)富里市地域公共交通体系検証調査について



平成23年度の進め方

- 1) 富里市地域公共交通体系検証調査とは
- 2) 本会議の役割



1. 平成23年度の進め方

1) 富里市地域公共交通体系検証調査とは

□調査目的

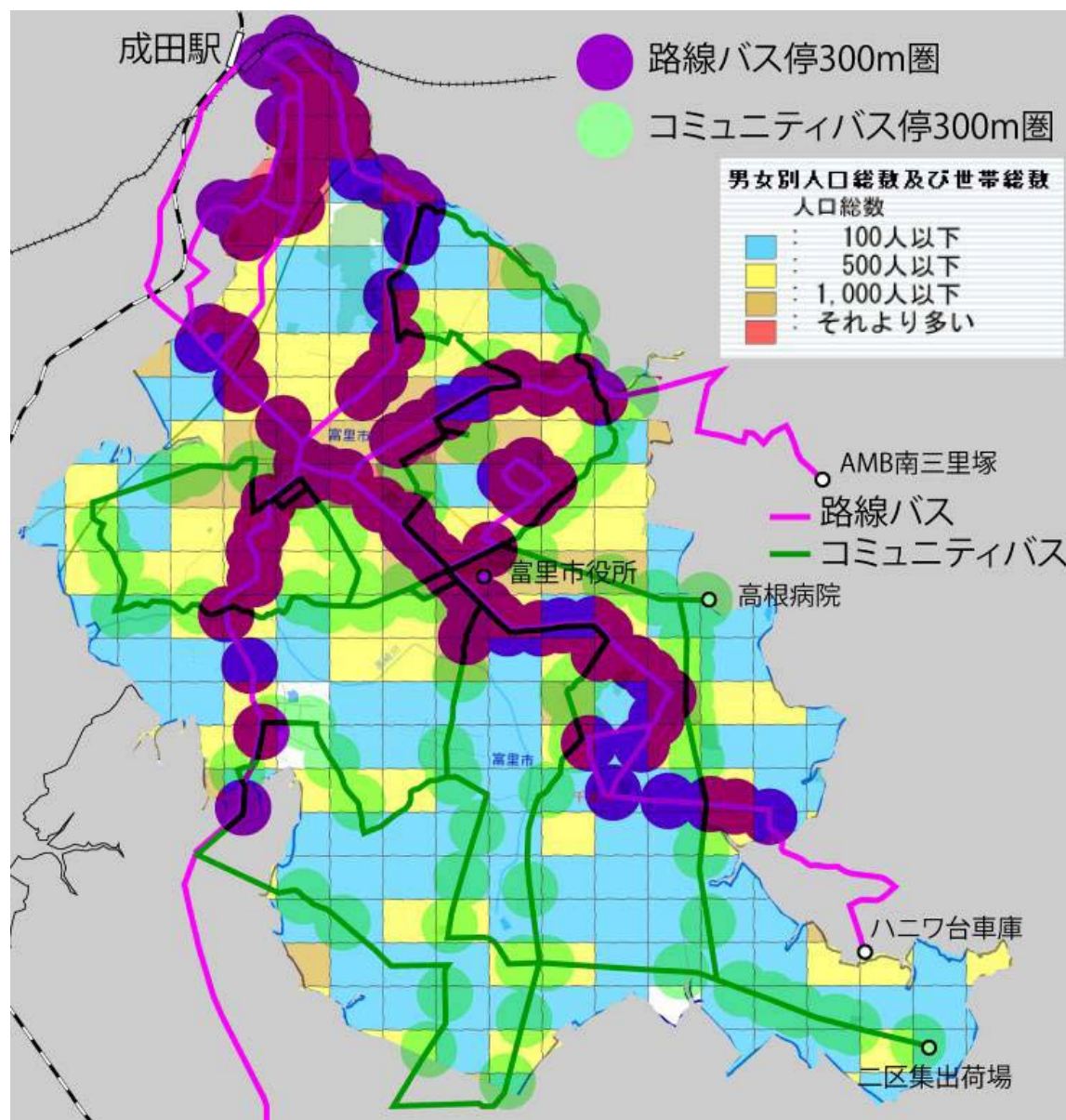
- ・現在富里市では、路線バスを補完するさとバス（循環バス）を運行していますが「残された公共交通空白地区への対応」や「利用者の減少」等の課題があります。
- ・本格的な高齢化をむかえるにあたり、課題に対応していくためには、富里市の地域事情に合った地域公共交通のあり方を再検討することが必要です。
- ・そこで、本調査は市民の移動ニーズを把握し、様々な運行形態の実現可能性を検証することを目的に行うものです。



残された公共交通 空白地区の状況

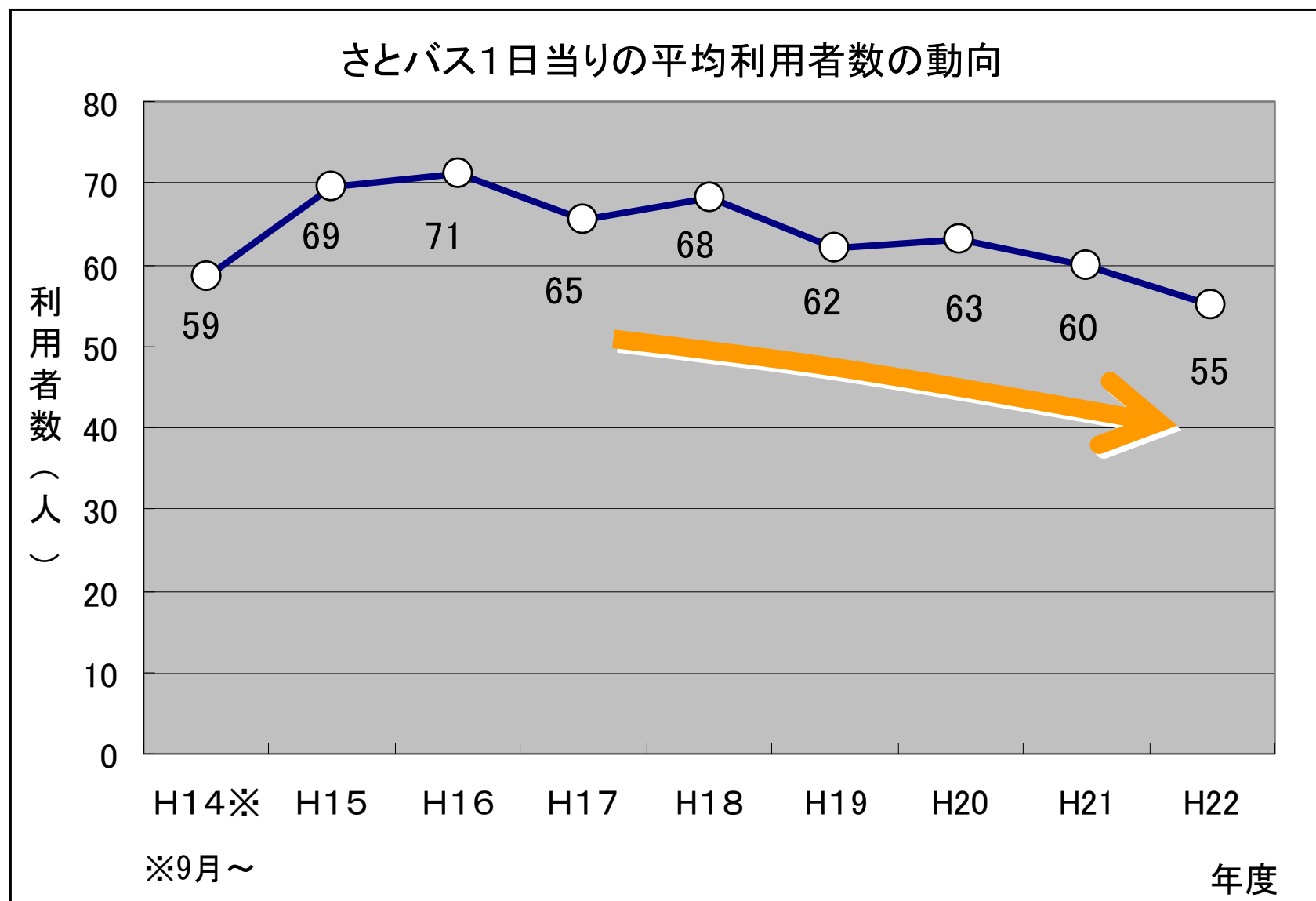
公共交通空白地区とは、鉄
道駅、バス停の徒歩圏(300
m)から外れている地区

図. 公共交通空白地区設定
富里市のバス網と
H17国勢調査の500mメッシュによる人口分布状況





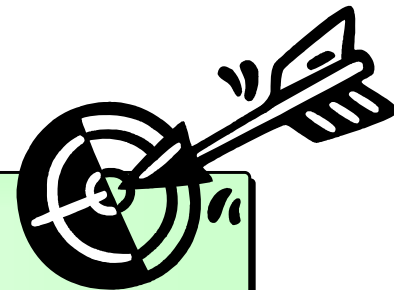
減少傾向にあるさとバス利用



資料：富里市調べ



□計画の基本的な考え方



①計画目標は、市民の『**生活の足**』
の確保に向けた公共交通サービスの向上です

②検討対象は、**全市域**とします。

③公共交通サービスの向上に際しては、さと
バスの見直しを含め、定期運行しない事前
予約が必要な運行（デマンド運行）、市民
と富里市が協働した運行など、**様々な事業
主体**の可能性を検証します。



(用語の定義)

富里市地域公共交通体系

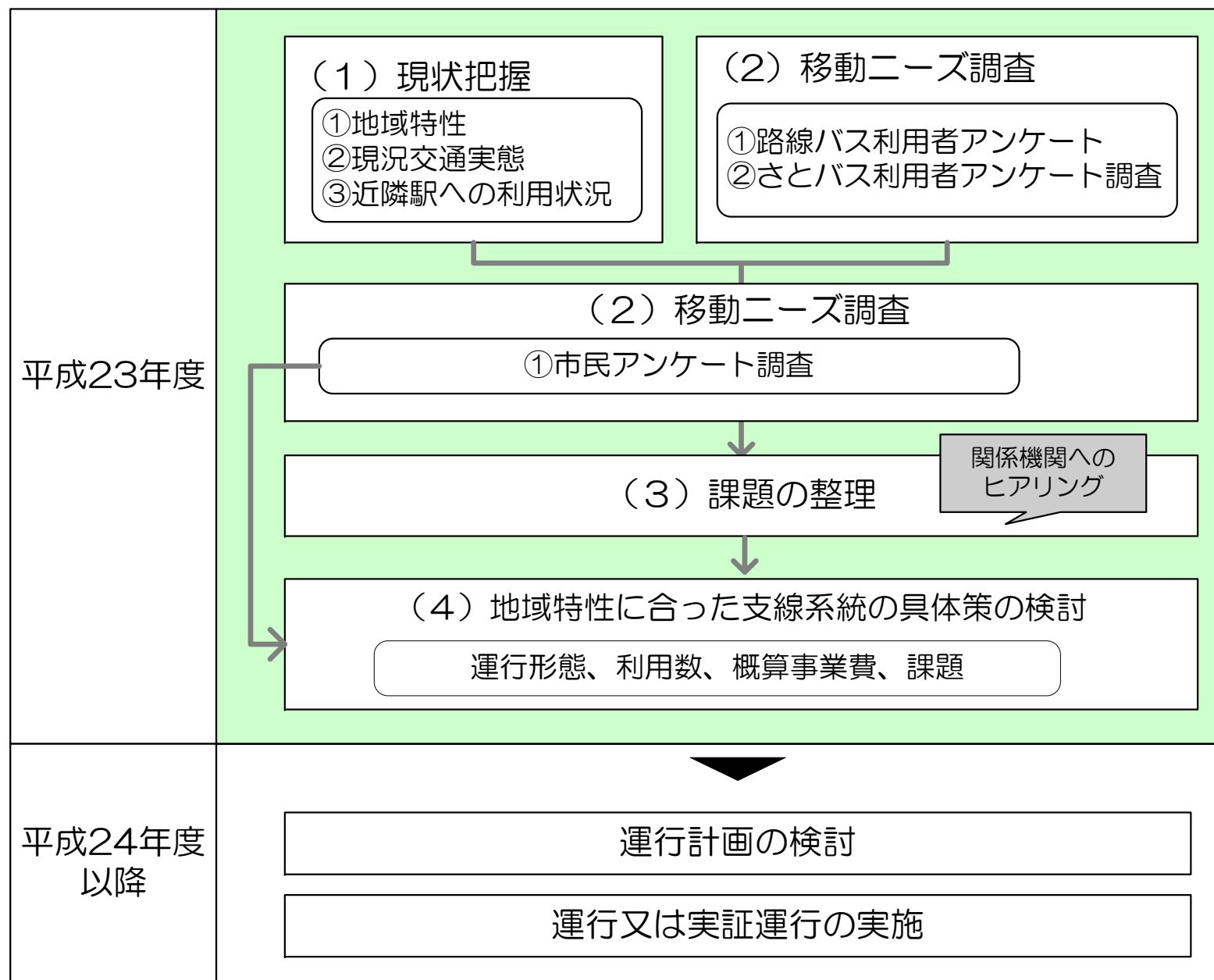
路線バス：民間交通事業者

さとバス、デマンド交通、市民連携運行等、
路線バスを補完し富里市等で行うもの

⇒ 『**支線交通**』



(調査流れ)





業務内容	平成23年							平成24年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 現状把握										
(2) 移動ニーズ調査										
①市民アンケート調査		 設計・準備、	実施、		データ入力・集計					
②路線バス及びさとバス利用者 アンケート調査			 設計・準備、	実施、	データ入力・集計					
(3) 課題の整理				 						
(4) 地域特性に合った支線系統の 具体策の検討										
とりまとめ										



2)本会議の役割

□本会議の役割

事務局で作成した素案について協議



□会議で協議する内容（議題）

1. 移動ニーズ
（市民、バス利用者アンケート）の実施方針
2. 地域公共交通の課題
3. 地域特性に合った支線系統の具体策



(地域公共交通会議のスケジュール)

業務内容	平成23年							平成24年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 現状把握	←→									
(2) 移動ニーズ調査			実施（お盆）							
①市民アンケート調査		設計・準備、		実施、	データ入力・集計					
②路線バス及びさとバス利用者アンケート調査			設計・準備、		実施、	データ入力・集計				
(3) 課題の整理					←→					
(4) 地域特性に合った支線系統の 具体策の検討					←→					
とりまとめ								←→		
地域公共交通会議	①		②			③		④		⑤



(富里市地域公共交通会議の今後の予定)

第1回 (H23.6.20)

【説明】 平成23年度の進め方

第2回 (H23.8月上旬予定)

【議題】 移動二ーズ（市民、バス利用者アンケート）の実施方針
地域公共交通の課題

第3回 (H23.11月上旬予定)

【報告】 アンケート結果

【議題】 地域公共交通の課題 （課題に対する基本的な考え方を含む）

第4回 (H24.1月下旬予定)

【議題】 地域特性に合った支線系統の具体策

第5回 (H24.3月予定)

【議題】 地域特性に合った支線系統の具体策

【説明】 平成24年度の進め方案